

●香川県告示第274号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があったので、同条第4項の規定によりその概要を次のとおり告示する。

なお、この特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を次のとおり縦覧に供する。

平成27年9月4日

香川県知事 浜 田 恵 造

1 申請の概要

(1) 申請者の住所及び名称並びに代表者の氏名

善通寺市中村町1587番地

株式会社麵棒 代表取締役 白井 輝茂

(2) 事業場の所在地及び名称

善通寺市中村町1003番地1

株式会社麵棒 新工場

(3) 特定施設に関する事項

設置しようとする特定施設

種	類	麺類製造業の用に供する湯煮施設	
能	力	1,000食/時 2基	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可日	
	工事完成予定年月日	工事着手後60日	
	使用開始予定年月日	完成日	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		8時間連続使用	
排出さ れる汚 水等の 汚染状 態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	6~8	6~8
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	4,000	5,000
	化学的酸素要求量 (mg/L)	4,000	5,000
	浮遊物質 (mg/L)	2,000	2,500
	窒素含有量 (mg/L)	100	150
	りん含有量 (mg/L)	①40	①50
		②8	②10
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	8	10	
排出される汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)	①6	①8	
	②12	②16	

(4) 汚水等の処理施設に関する事項

種	類	生物処理装置
能	力	(変更前) 190m <sup>3</sup> /日 (変更後) 360m <sup>3</sup> /日
汚水等の処理方式		(変更前) 生物膜処理及び活性汚泥 (変更後) 生物膜処理、活性汚泥及び膜分離

工 期 等	工事着手予定年月日	許可日			
	工事完成予定年月日	工事着手後20日			
	使用開始予定年月日	完成日			
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用			
処理前 及び処 理後の 汚水等 の汚染 状態	項 目	処 理 前		処 理 後	
		通 常	最 大	通 常	最 大
	水素イオン濃度	6~8	6~8	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	(変更前)800 (変更後)450	(変更前)1,000 (変更後)500	20	30
	化学的酸素要求量 (mg/L)	(変更前)800 (変更後)450	(変更前)1,000 (変更後)500	20	30
	浮遊物質 量 (mg/L)	(変更前)400 (変更後)200	(変更前)500 (変更後)250	40	50
	窒素含有量 (mg/L)	(変更前)60 (変更後)30	(変更前)100 (変更後)60	(変更前)30 (変更後)13	(変更前)60 (変更後)25
	りん含有量 (mg/L)	(変更前)8 (変更後)5	(変更前)10 (変更後)7	(変更前)6 (変更後)4	(変更前)8 (変更後)6
	ノルマルヘキサン抽出 物質含有量 (mg/L)	30	50	5	20
	大腸菌群数 (個/cm <sup>3</sup> )	-	-	1,000	3,000
排出される汚水等の量(m <sup>3</sup> /日)		(変更前)150 (変更後)310	(変更前)190 (変更後)360	(変更前)150 (変更後)310	(変更前)190 (変更後)360

(5) 排出水の汚染状態及び量

区 分		排 水 口 No. 1	
排出水 の汚染 状態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	20	30
	化学的酸素要求量 (mg/L)	20	30
	浮遊物質 量 (mg/L)	40	50
	窒素含有量 (mg/L)	(変更前)30 (変更後)13	(変更前)60 (変更後)25
	りん含有量 (mg/L)	(変更前)6 (変更前)4	(変更前)8 (変更前)6
	ノルマルヘキサン抽出物質含有 量 (mg/L)	5	20
	大腸菌群数 (個/cm <sup>3</sup> )	1,000	3,000
排出水の量 (m <sup>3</sup> /日)		(変更前)152	(変更前)192

他に排水口が4箇所（雨水専用）ある。

2 縦覧の期間及び場所

(1) 期間

平成27年9月4日から同月25日まで

(2) 場所

香川県環境森林部環境管理課

善通寺市市民生活部環境課